



Mito City International Association

(公財)水戸市国際交流協会機関紙

第51号

2015.3

第31回国際親善姉妹都市アナハイム市親善訪問及びアメリカ文化・行政視察団

2014年10月26日から11月2日までの8日間、高橋靖水戸市長を団長、村田進洋市議会議員を副団長とした総勢26名の親善訪問団が、国際親善姉妹都市であるアナハイム市を訪問しました。

アナハイムにおいては、アナハイム市及び同市姉妹都市委員会による友好親善プログラムが行われました。最初に訪れたロアラ高校においては授業の見学や生徒との交流を行い、続いて南カリフォルニア最大の国際会議場であるアナハイムコンベンションセンターの視察、市庁舎においてARTIC(アナハイム地域交通複合輸送センター)に関するプレゼンテーションがありました。

また、当協会理事長である幡谷祐一氏のアナハイム市名誉市長就任25周年にあたり、同氏のこれまでの功績を讃え、アナハイム市庁舎に隣接するミト・スクエアに、銘板が設置されました。その記念式典が行われ、団員の皆さんも参列しました。その後、アナハイム市長をはじめとする関係者を交えた歓迎レセプションも行われ、交流を深めることができました。

ハワイにおいては、ハワイコンベンションセンターなどの視察を通じて先進的な観光行政・観光産業のモデルケースを研修し、また、戦後70年を前にし、パールハーバーやアリゾナ記念館など、太平洋戦争関連施設を見学することで、平和への思いを新たにしました。様々なことを学んだ、充実の8日間でした。



アナハイム市庁舎前にて

月日(曜)	地名	行程
10月26日(日)	ロサンゼルス アナハイム	成田空港からロサンゼルスへ アナハイムへ移動
10月27日(月)	アナハイム	アナハイム市友好親善プログラム ○ロアラ高校視察 ○アナハイムコンベンションセンター視察 ○幡谷祐一氏アナハイム市名誉市長 25周年記念銘板献呈式 ○歓迎レセプション
10月28日(火)	アナハイム ホノルル	アナハイム市友好親善プログラム ○エンゼルススタジアム見学 ○ARTIC(アナハイム地域複合輸送センター) 駅視察 ホノルルへ移動

月日(曜)	地名	行程
10月29日(水)	ホノルル	市内視察 ○ハワイコンベンションセンター視察 ○ホノルル市内歴史地区見学
10月30日(木)	ホノルル	○パールハーバー/アリゾナ記念館見学 ○日本文化センター視察 ○パンチボウル(国立太平洋記念墓地)見学
10月31日(金)	ホノルル	自由行動
11月1日(土) 11月2日(日)	ホノルル発 水戸市役所着	帰国

幡谷祐一氏のアナハイム市名誉市長就任 25周年を記念し、銘板献呈式が行われました



アナハイム市役所



水戸スクエア

当協会理事長であります、幡谷祐一氏のアナハイム市名誉市長就任25周年に際し、同氏のこれまでの功績を讃え、アナハイム市庁舎に隣接するミト・スクエア内に銘板が設置されました。2014年10月27日、アナハイム市役所と水戸スクエアにて、両市の関係者が出席し、銘板献呈及び除幕式が行われました。



トム・テイト アナハイム市長



両市の関係者のみなさん



高橋 靖 水戸市長



銘板除幕



列席したアナハイム市親善訪問団員のみなさん

水戸市とアナハイム市～姉妹都市交流の歴史～

水戸市とアナハイム市との交流は、昭和49年(1974)アナハイム市在住の水戸市出身の実業家が、中学時代の恩師をアナハイム市に招待したことに始まります。

その後、アナハイム市のキワニスクラブの会員を中心とするグループと、幡谷祐一氏を中心として組織された茨城県国際文化交流協会の会員とによる活動が実を結び、教育視察団の派遣やアナハイム市のビル・ソーム市長を団長とする使節団の来水などを経て、アメリカ合衆国建国200年祭に当たる昭和51年(1976)12月21日、両市は「国際親善姉妹都市」盟約の締結に至りました。

以来、両市間では使節団の派遣、学生親善大使の派遣が行われ、交流を深めています。

両市にはそれぞれお互いの市に関するモニュメントも設置されています。水戸市には「アナハイム通り(水戸市総合運動公園沿い)」、「であい像(水戸市総合運動公園内)」、「アナハイム橋(千波公園内)」が、アナハイム市には「水戸橋」、「ミト・スクエア」があります。

2011年の東日本大震災に際しては、被災地となった水戸の市民を励ますために、アナハイム市では、過去に水戸市を訪れた学生親善大使が中心となり、水戸市へ励ましの手紙を贈るキャンペーンが行われ、アナハイム市民より3,200通の手紙が寄せられました。

いざというときにも備えを～防災特集～

水戸市国際交流協会では、水戸市や市民団体と協力し、外国人市民への防災情報や生活情報の提供を行っています。

◆外国人市民のための防災講座(12月6日)

市民団体「みと男女平等参画を考える会」、水戸市地域安全課との共催で、水戸市国際交流センターにて第2回「外国人市民のための防災講座」を開催しました。今回は地震後に火災が起きたという想定で、実際に避難を体験しました。館内にはスモークマシンにより煙が充満し、防火シャッターも下りて、薄暗くなっているなど、実際の災害の様子を表現し、臨場感のある避難誘導訓練を行いました。救助袋も紹介し、何人かには実際に体験してもらいました。また、水消火器を使った消火訓練や、簡易間仕切りを展開した避難所体験を行い、炊き出しのカレーで昼食をとりました。

【参加者の声】

- 本物の防災用の道具が体験できました。避難するとき、慌てないで避難できると思います。
- 煙体験など、実際に見て、経験できたことがとても良かったと思います。英語、中国語の通訳もいいと思います。



救助袋を使い、脱出しました

◆わが家の防災ノート

当協会が協力し、市民団体「みと男女平等参画を考える会」、水戸市地域安全課が発行している防災パンフレット、「わが家の防災ノート」を水戸市国際交流センターで配布しています。やさしい日本語・英語・中国語・韓国語の4ヶ国語版があり、図も豊富でわかりやすい内容となっています。最新の2015年版は、地震に加えて水害にも対応し、またより視覚的に分かりやすく改善されています。ぜひお手にとってご覧ください。



「わが家の防災ノート」4ヶ国語

いざという時、役に立つ!? 防災豆知識

避難誘導灯には2種類あります

避難誘導灯には、「白地に緑文字」のものと、「緑地に白文字」のものがあります。



- 白地に緑文字
「非常口への通路」を示します。矢印をたどって行くと、緑地に白文字の誘導灯があるはず。



- 緑地に白文字
「非常口」を示します。この誘導灯の近くには、必ず出入口がありますので、慌てずに探しましょう。



外国人市民のための生活ガイド

当協会編集による新しい生活ガイドが発行されます。各種行政手続きの方法や生活情報など、特に水戸市に特化した情報が豊富です。水戸市国際交流協会のホームページに掲載予定です。ぜひご覧ください。

事業報告

◆連続講座 なるほど!世界セミナー

～地球科学の眼で世界を眺めると～(11月11日、18日)

世界地図を「変動帯」と「安定大陸」に分けて見る見方など、地球科学ならではの視点で世界を巡りました。

～メキシコ世界遺産の旅～(2月15日)

有名な世界遺産や伝統文化を紹介しました。メキシコ料理「ポソレ」を試食しながらの懇親会を楽しみました。

◆外国人のためのいばらき発見ツアー(11月21日)

ケーズデンキスタジアム水戸、茨城空港などの、水戸や近隣市町村の公共施設や、「空のえきそらら」、納豆博物館などの観光施設を見学しました。

◆世界とつながる子ども教室

～世界でひとつ!グリーティングカード作り～(12月21日)

ガーナ人講師が、母国の伝統的な子どもの行事を紹介し、その後、グリーティングカード作りをしました。

◆親と子の国際講座

～みんなで学ぼう!世界遺産たんけん隊～(12月13日)

ペルー、イタリア、トルコ、ロシアの世界遺産を取りあげ、遊びやクイズを通して各国の文化、特色、料理について、楽しみながら理解を深めました。

◆趣味(ホビー)となるようなテーマを英語(イングリッシュ)で楽しく学ぶ「ホビングリッシュ講座」～赤毛のアン編～(2月28日)

赤毛のアンをテーマとし、作品に関する映像を見て、英語でディスカッションを行いました。物語の舞台となった美しい島、プリンスエドワード島や、作者ルーシー・モンド・モンゴメリについても理解を深めました。

◆国際交流パーティー(新春パーティー)(1月24日)

日本の伝統的な音楽演奏を聴き、また書道や折り紙、茶道など、日本文化体験を楽しみました。

◆国際交流のつどい

水戸市内の国際交流団体の活動を紹介するパネル展や、イベント・展示などを行いました。

国際交流団体活動紹介展(2月21日～3月21日)

水戸市国際交流センターで活動する国際交流団体が、それぞれの日頃の活動を紹介する展示をしました。

パネル展「和食でつながる世界の輪」(2月21日～3月21日)

和食文化と世界とのつながりを資料などにより紹介しました。

交流サロン(3月7日)

スロバキア系カナダ人のゲストを囲み、交流しました

講演～和食でつむぐタンゴの国～(3月15日)

アルゼンチンでのボランティア活動の経験を紹介しました。

◆外国人のためのスキー教室(3月1日)

日本の雪山を体験しながら、スキーを楽しみ、親睦を深めました。

◆水戸市国際交流協会のホームページ

水戸市国際交流協会のホームページは、各種講座やイベント情報はもちろん、国際交流協会ならではの特集ページが充実しています。是非ご利用ください。

<http://www.mitoic.or.jp/>

◆Facebookでも情報を発信しています

水戸市国際交流協会のFacebookページでは、より多くの人に協会の事業について知ってもらえるように、講座の案内などの情報を発信しています。

水戸市国際交流協会 Facebook

検索

公益財団法人水戸市国際交流協会基金へのご支援のお願い

当協会は、国際交流活動の促進や地域の国際化、多文化共生の実現に向けて様々な事業を行っております。今後さらにこれらの活動を充実させていくためには、多くの皆さまからのご支援が必要です。お寄せいただいた寄付金は、水戸市国際交流センターで行われる国際交流促進のための事業に活用されます。皆さまのあたたかいご支援・ご協力を心よりお願いいたします。

当協会への寄付金は、「公益財団法人」への寄付として、**税制上の優遇措置が認められています。**

※詳しくは当協会事務局にお問合せください。

◇機関紙へのご意見や感想をお待ちしています。

開館時間：午前9時から午後9時まで
休館日：月曜日、祝日(土曜日を除く)

〒310-0024 水戸市備前町6-59

水戸市国際交流センター内

(公財)水戸市国際交流協会

Tel:029-221-1800 Fax:029-221-5793

<http://www.mito.or.jp/>

E-mail:mcia@mito.ne.jp

